

オステオパシー医学

O.E.M Osteopathy.Exaggeration.Method

オステオパシーエクザジェレイションメソッド&アプローチ

身体への触診診断学と機能的(ファンクショナル)アプローチ

IOCJ International Osteopathy College Japan

- 日程
- 2018年06月23日(土)～25日(月) 3日間:開催
 - 2018年08月18日(土)～20日(月) 3日間:開催
 - 2018年10月13日(土)～15日(月) 3日間:開催
 - 2018年11月24日(土)～26日(月) 3日間:開催

この予定で開催を予定しています。

天候不良等により日程が変更する場合があります。

事前にHPの掲載を確認し事務局にお問い合わせください。

時間	1日目	午前9:30～午後7:30	森の宮東鳳院内
	2日目	午前8:30～午後7:00	森の宮東鳳院内
	3日目	午前8:30～午後3:00	森の宮東鳳院内

会場 札幌市西区八軒1条西1丁目1-26 アルファ琴似駅前ビル5F
(1Fは札幌八軒一条郵便局) 森の宮東鳳院内

参加費 各回93,000円(税込)

このセミナーの受付は開催日の前日までです。

ただし定員に達した場合には期限内であっても締め切らせていただきます。



セミナー概要

身体へのオステオパシーエクザジェレイションメソッド&アプローチと診断学に対するセミナーをするにあたり、施術方法やリハビリの幅が大きく飛躍していく事は間違いありません。学び始めの時点では、理解度に少し時間が必要な場合もありますが、実際のオステオパシーエクザジェレイションアプローチ(施術・治療)は、術者の解剖学的な認識レベルにより病変がトランスミューテーション(治癒のプロセスとしての変化や変容)をしていき多くの問題に対して臨床の場での課題を克服させてくれることが期待できます。

臨床の場では、様々な問題に直面しているとお察しします。その多くの問題は身体(肉体)と精神面と心理的側面が大きく影響し環境と適応しなくなった時に、様々な形で身体に反応として発生する場合があります。そのような問題に対処して行くことが今の私達の医療現場で必要となってきます。

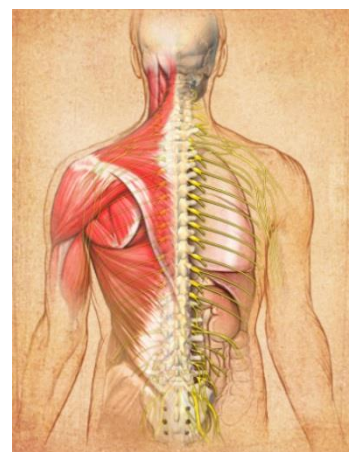
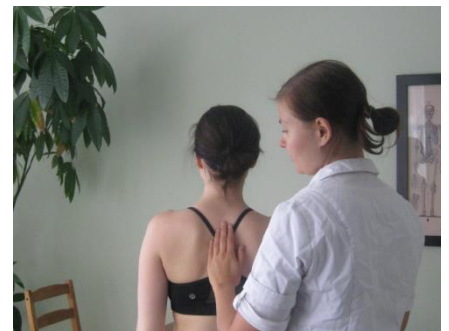
これらのアプローチを行うためには診断学をもちいて、オステオパシーエクザジェレイションアプローチを行うことにより、身体の不調に対して例えば、様々な段階の痛みのレベル、痺れの問題、関節可動制限、内臓系、免疫系に対して、自律神経系の問題など身体の機能障害に対して解決して行く可能性が広がってきます。

是非この機会にご自身の施術の向上に役立てていただき、多くの苦しむ患者さんと治療院経営の未来へと、お役立て下さい。

また講師は個々への対応を大切に講義は進行して行きますので、安心してご参加ください。

◆ 【講義内容】

- 一日目:午前9時00分~13時00分(A~Eの項目)
 - A) 胸郭の指標(ラウンドマーク)と観察および体表触診解剖
 - B) 胸郭に対しての基本的な傾聴
 - C) 健康な関節と制限を受けた関節の傾聴と観察
 - D) 代表的な関節の制限を受けた病変の評価とアプローチ
 - E) 質疑応答
- 一日目:午後2時30分~7時30分(H~Lの項目)
 - F) 肩関節の指標(ラウンドマーク)と観察および体表触診解剖
 - G) 肩関節に対しての基本的な傾聴
 - H) 健康な関節と制限を受けた関節の傾聴と観察
 - I) 代表的な関節の制限を受けた病変の評価とアプローチ
 - J) 質疑応答
- 二日目:午前8時30分~ ~3時00分(A~Iの項目)
 - A) 頰椎の関節の指標(ラウンドマーク)と観察および体表触診解剖
 - B) 頰椎の関節に対しての基本的な傾聴
 - C) 健康な関節と制限を受けた関節の傾聴と観察
 - D) 代表的な骨の制限を受けた病変の評価とアプローチ
 - E) 質疑応答
- 二日目:午後3時00分~5時00分(F~Jの項目)
 - F) 体節の指標(ラウンドマーク)と観察および体表触診解剖
 - G) 体節の関節に対しての基本的な傾聴
 - H) 健康な関節と制限を受けた関節の傾聴と観察
 - I) 代表的な体節の制限を受けた病変の評価とアプローチ
 - J) 質疑応答
- 三日目:午前8時30分~12時30分(A~Hの項目)
 - K) 下肢の関節の指標(ラウンドマーク)と観察および体表触診解剖
 - L) 下肢の関節に対しての基本的な傾聴
 - M) 健康な関節と制限を受けた関節の傾聴と観察
 - N) 代表的な下肢の制限を受けた病変の評価とアプローチ
 - O) 質疑応答
- 三日目:午後1時30分~3時00分(A~Dの項目)
 - P) 下肢の関節の指標(ラウンドマーク)と観察および体表触診解剖
 - Q) 下肢の関節に対しての基本的な傾聴
 - R) 健康な関節と制限を受けた関節の傾聴と観察
 - S) 代表的な下肢の制限を受けた病変の評価とアプローチ
 - T) 質疑応答



◆【講義について】

講義内容については受講生の進捗状況に合わせて前後する場合がありますので予めご承知ください。講義を受講する生徒さんは時間には余裕を持ってお越しください。

◆ホームページ

URL : <http://iocj.breath-life.com> : IOCJweb サイト

<http://tohoku-oste.com/works.html>: 東北オステオパシー会 web サイト

◆受講対象者

IOCJ 学生、東北オステオパシー会会員、医師、歯科医師、柔道整復師、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師、理学療法士、作業療法士、D.C.(ドクターオブカイロプラクティック)、他団体付属のオステオパス、国家医療資格者、国家医療資格養成校学生または2年制以上のオステオパシー・各種手技療法養成校(解剖学・生理学合わせた座学授業時間が300時間以上)、または講師から受講許可があった者

◆期待できる効果

自律神経系、関節系の問題、結合組織の問題、頭部に関する問題(頭痛、鼻炎、顔面神経痛など)、脊椎に関する問題(脊椎症、側弯症、肩こり、腰痛等)などの機能障害全般にたいして、この治療法は多くの身体の問題やその症状に対して有効性があがります。

◆主催者からのメッセージ

【受講料】

前納 93.000 円

参加費・お支払い方法は次のようにいたします。

前納払い

- ① 期限内に申し込まれ、入金を確認できた方は受付をいたします。
- ② 受講料の入金は締切日の営業日必着でお願いします。
- ③ 参加費は欠席されてもお返しいたしません。予めご理解ください。
- ④ ビデオカメラおよび撮影機の付帯した物の使用と持ち込みは禁止しています。予めご承知ください。
- ⑤ 撮影機の付帯していないテープレコーダーの持ち込みは可能です。

講師	久原 豊秀 D.O. <i>Toyohide Kuhara, D.O.</i>
日程	<ul style="list-style-type: none">● 2018年06月23日(土)～25日(月) 3日間● 2018年08月18日(土)～20日(月) 3日間● 2018年10月13日(土)～15日(月) 3日間● 2018年11月24日(土)～26日(月) 3日間
申込み期限	セミナーの最終受付は開催前日までです。 ただし定員に達した場合には期限内であっても締め切らせていただきます。
受付時間	初日は午前 8:30 より
講義時間	1日目 9:00-19:30 2日目 8:30-19:00 3日目 8:30-15:00
定員	30名
参加費	93,000円(税込)
会場	森の宮東鳳院内
会場住所	札幌市西区八軒1条西1丁目 1-26 アルファ琴似駅前ビル 5F (1Fは札幌八軒一条郵便局) 地図で確認
アクセス	JRご利用の方:JR 琴似駅より徒歩2分 地下鉄東西線ご利用の方:地下鉄琴似駅 2番出口より徒歩12分
持ち物	筆記用具 タオル
主催・共催	TOA TohokuOsteopathy Association 北海道支部 IOCJ InternationalOsteopathy College Japan 北海道事務局 BAJ Biodynamics Association Japan
当日連絡先	011-615-9005